

庁 議 事 項

- ① 令和5年地方分権に関する提案募集について 【企画財政部】
- ② 春の関東地方知事会議・九都県市首脳会議 本県提案(議題)の募集について 【企画財政部】
- ③ 令和4年度大規模災害時対応図上訓練について 【危機管理防災部】
- ④ 令和4年中の交通事故発生状況(概数) 【警察本部】

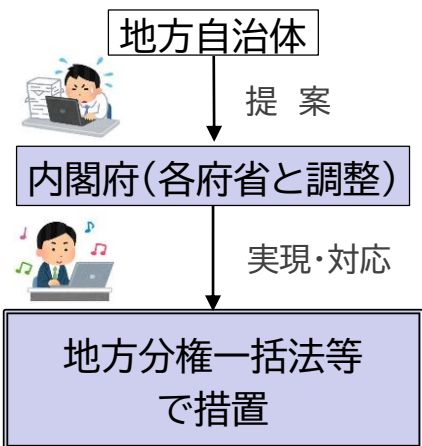


令和5年地方分権に関する提案募集について

企画総務課

【提案募集制度】 普段の業務で支障となっている**国の不合理な制度や規制の見直し**を地方から国に提案する制度

(1) 提案募集制度の概要



○ 対象

- ① 地方への事務・権限の移譲
- ② 地方に対する規制緩和
 - ・義務付け・枠付けの見直し
 - ・事務の見直し(デジタル化、計画策定)

× 対象外

- ① 税財源に関すること
- ② 国の予算事業の新設提案 など

★ (2) 庁内重点募集テーマの設定

令和5年提案募集について、

「デジタル化」に係る提案を重点的に募集します。

【本県提案の成果】

- 書面での申請・報告を求めている手続のオンライン化
 - <提案事例>
 - 電気工事士免状の交付申請手続のデジタル化(R4)
- マイナンバー情報連携対象の拡大
 - <提案事例>
 - 「高等学校等就学支援金の支給に関する事務」におけるマイナンバー情報連携の対象情報の拡大(R2)



(3) 庁内スケジュール

- ・本日～2月17日〆切
- ・2月20日～5月中旬
- ・5月中旬

庁内募集
 庁内調整等
 国(内閣府)に提案

令和5年地方分権に関する提案募集について、
「デジタル化」も含め、積極的に提案をお願いします。



春の関東地方知事会議・九都県市首脳会議 本県提案(議題)の募集について

企画総務課

	関東地方知事会議	九都県市首脳会議
開催日	令和5年5月24日(水)	令和5年4月26日(水)
開催場所	都道府県会館(予定)	WEB開催
会議概要	<ul style="list-style-type: none">・年2回(春・秋)開催・国の施策等に関する提案・要望事項を中心に協議	<ul style="list-style-type: none">・年2回(春・秋)開催・各都県市の共通課題に対処するための共同取組(取組を通じた要望は可)の提案を中心に協議
構成員	関東甲信静10都県の知事	首都圏の1都3県5政令市の知事、市長
会長・座長 (令和5年度)	(会長)阿部守一 長野県知事	(座長)黒岩祐治 神奈川県知事

1/31(火)
〆切

本県から発信する国への提案・要望や共同取組について積極的な提案をお願いします。

令和4年度大規模災害時対応図上訓練

危機管理防災部

日時

令和5年1月19日(木) 9:30~15:00
(発災1.5時間後から訓練開始)

※模擬災害対策本部会議 11:00~11:30

想定

首都直下地震(M7.3)が8時に発生
(県内最大震度6強)

参加者

埼玉県、市町村、消防本部(局)、埼玉県警察本部、
自衛隊、熊谷地方気象台、ライフライン事業者、
協定事業者等
約120機関、約430人(うち県職員約260人)

訓練方式

ブラインド方式の状況付与型



令和4年中の交通事故発生状況(概数)

令和4年中

○ 死者数 **104人**
(全国ワースト 8位)

○ 前年比 **-14人**



昭和29年以降の最少
を更新、5年連続減少

○ 10万人当たり死者数
1.42人
(全国ワースト 45位)

	人身事故			物件事故
	件数	死者数	負傷者数	件数
令和4年	16,577	104	19,591	144,167
令和3年	16,707	118	19,877	136,559
前年比	-130	-14	-286	7,608
増減率	-0.8%	-11.9%	-1.4%	5.6%

	都道府県	死者数	前年比		都道府県	10万人当たり死者数
1	大阪	141	1	1	岡山	3.94
2	愛知	137	20	2	岐阜	3.82
3	東京	132	-1	3	高知	3.80
4	千葉	124	3	}		
5	兵庫	120	6			
8	埼玉	104	-14	45	埼玉	1.42
	全国	2,610	-26		全国平均	2.08

令和4年中の交通事故発生状況(概数)

死亡事故の特徴

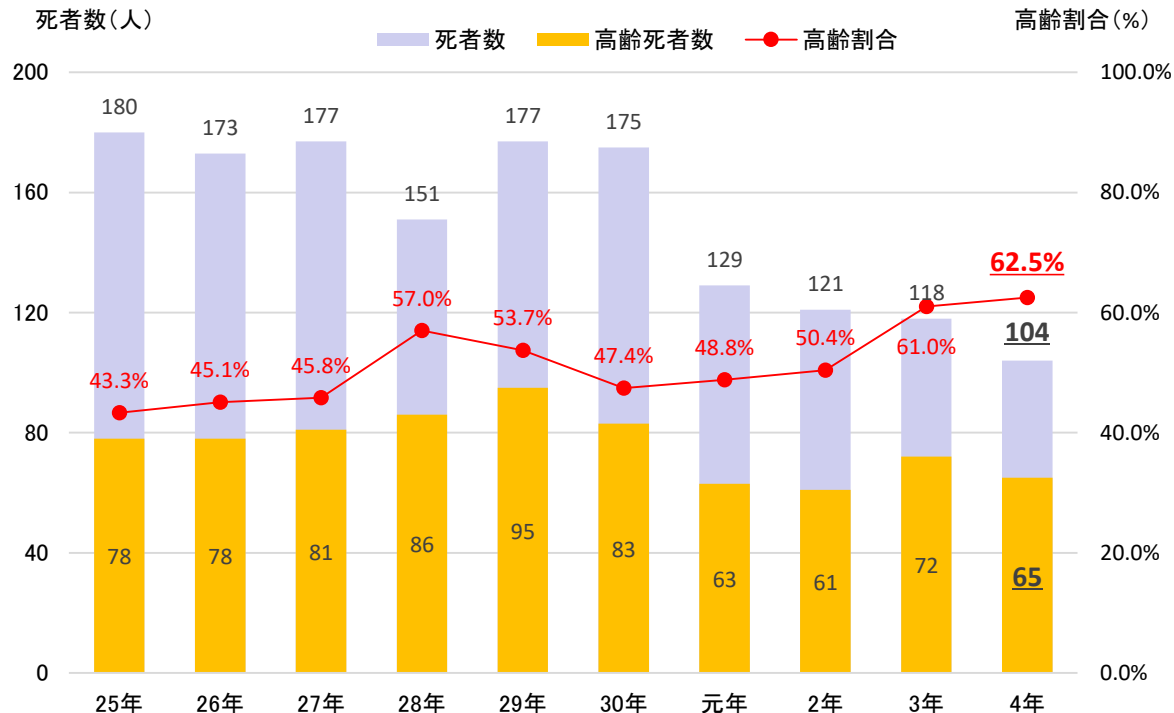
- 高齢者死者数 **65人**
(前年比 **-7人**)
- 全死者に占める割合

62.5%



令和3年から更に上昇
昭和50年以降で最大

※高齢者とは年齢65歳以上をいう



令和4年中の交通事故発生状況(概数)

- 状態別：歩行者 **49人**が最多、自転車は前年比 **-18人**と大幅減少
- 年齢別：高齢者 **65人**が最多 ➡ 自転車と歩行者で約8割を占める

【死者数:(人)】

状態別・年齢別 死者数	合計			四輪車		二輪車		自転車		歩行者		その他	
	本年	年齢構成率	増減	本年	増減	本年	増減	本年	増減	本年	増減	本年	増減
合計	104	100.0%	-14	15	-5	23	4	16	-18	49	4	1	1
状態別構成率	100.0%	---	---	14.4%	---	22.1%	---	15.4%	---	47.1%	---	1.0%	---
幼児	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小学生	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中学生	0	0.0%	-2	0	0	0	0	0	-1	0	-1	0	0
高校生	0	0.0%	-2	0	0	0	-2	0	0	0	0	0	0
上記以外～19歳	1	1.0%	-1	0	-1	0	-1	1	1	0	0	0	0
20～64歳	38	36.5%	-2	6	-2	18	4	5	-5	9	1	0	0
高齢者	65	62.5%	-7	9	-2	5	3	10	-13	40	4	1	1
65～74歳	17	16.3%	-7	3	0	2	1	4	-6	7	-3	1	1
75歳以上	48	46.2%	0	6	-2	3	2	6	-7	33	7	0	0